

市交際費の支出状況



令和8年1月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	5,000
	累計	47	117,800
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	1	2,000
	累計	35	171,900
賛助	今月分	0	0
	累計	2	13,284
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	1	5,184
	累計	10	119,137
会費	今月分	15	45,000
	累計	33	138,800
その他	今月分	0	0
	累計	2	7,645
合計	今月分	18	57,184
	累計	129	568,566

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係

☎0952-75-2115

「ちがいを認め合い、ともに生きる」
3月は、進学や就職、転職など、新しい生活が始まる節目の季節です。私たちの身の回りには、年齢や性別、国籍、障害の有無、家族のかたちや価値観など、さまざまな「ちがい」があります。新しい出会いが増えるこの時期だからこそ、多様性を認め合い、ともに生きることの大切さを、あらためて考えてみたいものです。

ともに生きることは、すべてを同じにすることではありません。ちがいがあることを前提に、相手の立場を想像し、無理のない関わり方を考えることです。たとえば、外国にルーツのある人が、地域の中で、ゴミの出し方や分別のルールがわからず

tomoni ikiru

困っていることがあります。他にも行事のお知らせ、人とのやりとりで戸惑うことがあります。そんなとき、専門用語を避け、短い言葉で伝える「やさしい日本語」を使うことは、大きな助けになります。

「やさしい日本語」は、相手を特別扱いするためのものではありません。ゆっくり話す、区切って説明する、言い換えるといった工夫は、高齢の人や子どもにも伝わりやすく、誰にとってもわかりやすい方法です。

日々の暮らしの中の小さな気づきや配慮の積み重ねが、誰もが安心して暮らせる社会につながっていきます。あいさつを交わすこと、わからない様子に気づくこと、伝え方を少し工夫すること、その一つひとつが、ともに生きる地域を育てていきます。

社会教育指導員

野中久美子

令和8年度はどんな多久市に！

2月17日記

香月正則の市長日記

市長就任後、初めて新年度当初予算案の編成を行いました。この予算編成は令和8年4月からの一年間を多久市がどのような事を進めていくのかを示す大事な作業になります。この大きな方針を決定するにあたり、選挙の時に公約としてお約束をさせていただいた「1.住みたくなるまち」「2.子育てしたくなるまち」「3.行きたくなるまち（交流人口の増加）」「4.働きたくなるまち」「5.産業の育成（商工農林）」と5つの柱を中心に、市民の皆さんが住み続けたいと実感できるまちづくりを目指した政策を作り、予算案を編成しました。この予算案を多

久市議会3月定例会に議案として上程し、審議を受け可決いただいた予算をもとに執行していくこととなります。なお、年度内に事業の追加や変更等があった場合には、議会へ説明し、補正予算案を上程、審議を受けます。

市長として予算編成するにあたり、限られた財源の中で、いかに少ない予算で高い効果を出すかをそれぞれの事業担当課と熟慮を重ねました。

令和7年度も残りあと1か月。しっかりと今年度の事業を完遂し、令和8年度も賑わいがあふれ、わくわくする多久市を皆さんと一緒につくっていきましょう！

